

神海丸 (Letter from the Chief Radio Operator)

## 本日の神海丸！

浜田港に停泊中です！



今朝の気温は 7.8°C、北北西の風 3.7m/s。昨日ほどではありませんが、やはり寒～い浜田港です。

外は小雨。岸壁での点呼・体操は中止です。

食当担当実習生は 05 時 30 準備開始です。実習生の食事の量（食べる量）も増えてきました。





生徒の指導に 3 名の教官の先生方が乗船しています。

まだまだ航海は始まったばかりです。気が抜けない毎日ですが、食事の時は気持ち少しだけ落ち着きます。

※寝ているとき実は落ち着きません。翌日の実習、生徒の事、すぐ目が覚めます。

実習の打合せ！ ※16 日夕方の画像です。

生徒の指導を担当する乗組員と指導教官が翌日の実習について情報を共有します。



一般家庭で使用するご飯茶碗より大きい器ですが、ご飯を山盛りにして食べる生徒が増えてきました。・・・見るだけでお腹が一杯になった気がします！





きょう（17日）は航海に必要な食糧・物資・医薬品・文具・燃料などを積み込みます。

### 積み込み前のミーティング



燃料積込のためのバンカー船、陸側にはトラックが待機しています。  
税関に書類を提出し許可を得てから積み込み開始です。



船首では、冷凍品の積み込みが行われました。

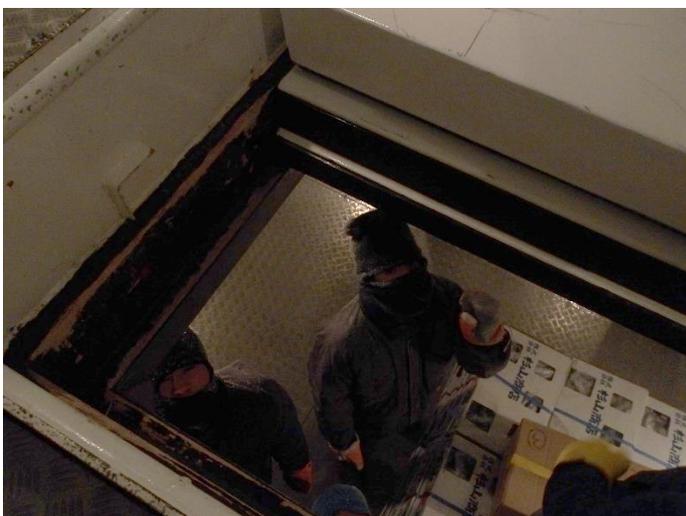
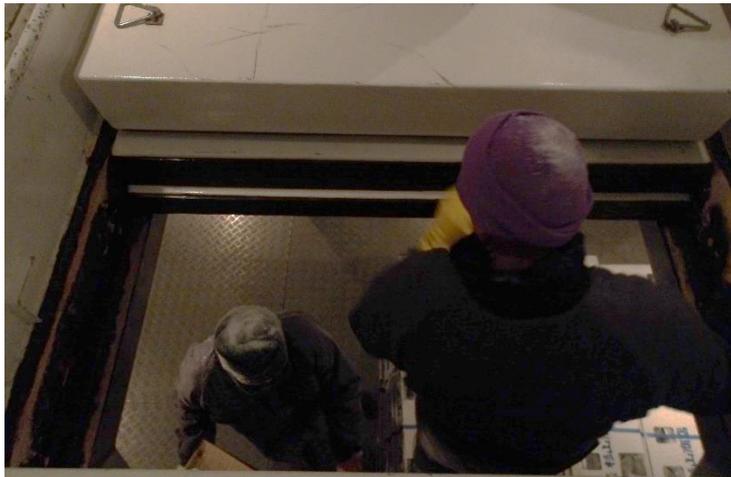
神海丸の魚倉はマイナス 50℃まで下げることのできる高性能な冷凍庫でもあります。

漁業実習用の餌だけでなく冷凍の食糧品も積み込みました。



マイナス 50℃の世界は寒いというより危険です。

乗組員と専攻科生が担当しています。航海中盤から本科生も体験することになります。



船尾側では、生鮮食品など冷凍食品以外の物資の積み込みが行われました。



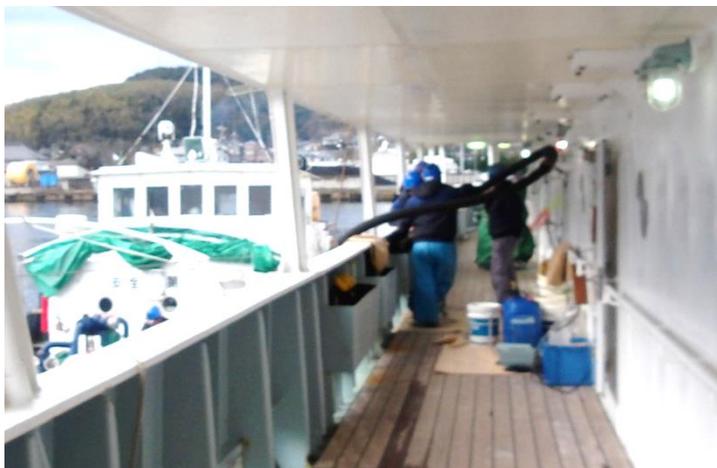
船内の冷蔵庫には限りがあります。食堂の机の下、椅子の中などあらゆる箇所に分散して積み込みます。

黄色いヘルメットは実習生、白は教官、青は乗組員です。



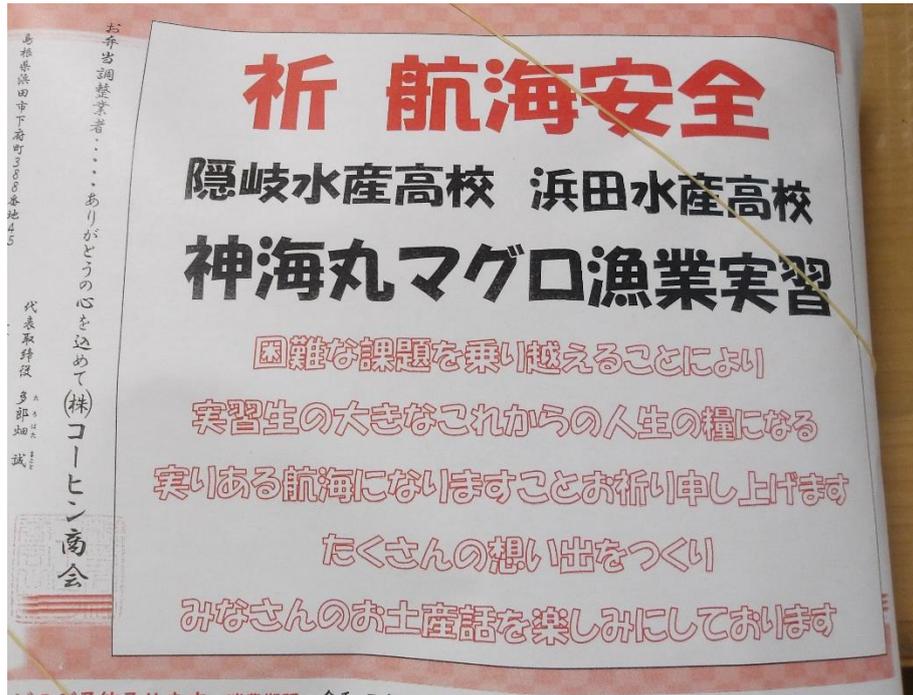
長期航海に備え、燃料はタンク一杯に積み込みます。

オーバーフロー（タンクに燃料を入れすぎて噴き出すこと）しないよう、機関室と甲板作業部と連絡を密にし、空気抜き箇所にも乗組員を配置します。



## 今日の昼食

物資積込日は、船内で準備が出来ない関係で外注の弁当となります。  
毎回社長さんが心を込めたお弁当を届けてくれます。





## 午後は船内学習

生徒食堂はカーテンにより前部と後部に分けることができます。前部では、本科生が学習です。乗組員食堂は専攻科生。この航海終了後海技士国家試験を受験する実習生たちです。





食糧・物資・医薬品・文具・燃料・・・全て積み込みました。

**出港準備完了！**

あとはすたこらサッサと暖かい南の海を目指します！

Photo by **UEMATSU** (Chief Officer) **M.FUKUYAMA** (Daredesyo)